

医療・介護連携に係るアンケート調査実施要領（案）

1 調査目的

医療機関を退院した高齢者情報の介護支援専門員等への連携状況を検証するための調査を実施し、東部地区在宅医療介護連携推進協議会等において、体制整備やネットワークづくりの基礎資料とする。

2 調査対象

- (1) 東部圏域の居宅介護事業所に所属されている介護支援専門員
- (2) 東部圏域の地域包括支援センターに所属されケースを担当されている方
- (3) 東部圏域の小規模多機能型居宅介護事業所に所属されている介護支援専門員
- (4) 東部圏域の病院に所属し、地域連携を担っている方

3 調査項目

<居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・小規模多機能型居宅介護事業所：以下「介護事業所等」とする>

- (1) 担当ケース数（※介護認定された要支援1～2、要介護1～5の方）
- (2) 担当ケースのうち、令和元年11月に退院したケース数及び病院からの引き継ぎ状況
- (3) 担当ケースのうち、令和元年11月に入院したケース数及び入院時情報提供書送付件数
- (4) 担当ケースのうち、病院との連携体制で問題と感じた事例や事項等

<医療機関>

- (1) 居宅介護支援事業所等との連携について
- (2) 担当ケースのうち居宅介護事業所との連携体制で問題と感じた事例や事項等

4 調査方法 自記式ファクシミリ調査

5 倫理的配慮 無記名調査とし、統計的に処理し、回答した個人が特定されないように配慮する。

6 調査結果の公表・活用

- (1) 結果については、回答いただいた介護事業所及び医療機関に送付する。
- (2) 意見・課題等については、在宅医療介護連携の会議等の検討資料として活用する。

7 医療・介護連携に係るアンケート調査票（以下調査票とする）記入上の留意点

- (1) 各介護支援専門員及び地域包括支援センター、各医療機関地域連携担当部署の担当者が1人1枚ずつ調査票へ記入する。
*以下(2)(3)については、居宅介護支援事業所・地域包括支援センターが該当
- (2) 令和元年11月の1か月間の状況を記入する。
- (3) 病院からの引き継ぎ連絡の有無については、病院から直接、介護支援専門員等に連絡があったものを「有」とし、それ以外（家族から間接的に連絡があったものなど）は「無」とする。

8 調査票の回収及び締切

- (1) 事業所・病院ごとに「所属取りまとめ送信票」及び所属の介護支援専門員及び地域連携担当職員等人数分の調査票をまとめてファクシミリにより送信する。
- (2) 締切 令和2年1月10日（金）
- (3) 送信先・問合せ先 鳥取市健康こども部鳥取市保健所健康支援課（担当 山根）
電 話 0857-22-5695
ファクシミリ 0857-22-5669

医療・介護連携に係るアンケート調査票（案）

病院名：

1 概ね過去1年間の間で、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターからの引き継ぎ等連携体制で問題と感じた事例・事項をご記入ください。

(1) 問題と感じた事例・事項はありますか。[有 ・ 無 (どちらかに○をつけてください。)]

「有」と回答された方は、具体的にどんなことが問題をご記入ください。

()

2 H29アンケート結果を受け、各病院訪問で聞き取りで課題とされた項目について、H29年と現在と比較してお答えください。

課題とされた項目	改善した	改善なし	悪化した
ア 担当ケアマネジャーが不明で連絡できない			
イ 入院時ケアマネジャーから連絡がない			
ウ 事前連絡なしに病棟に訪問があり困った			
エ 入院時情報提供書の代わりに他の記録が送付される			
オ 病院に相談なく患者に転院を勧めたり、在宅が無理と言いつける			
カ 退院時カンファレンスが決められた時間に終わらない			
キ その他()			

(3) H29年と比べて、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターとの連携についてお答えください。

① H29年と比べて連携しやすくなったと思う

どういった点か具体的にお答えください ()

② H29年と比べて変わらない

③ H29年と比べて連携しにくい

どういった点か具体的にお答えください ()

(4) 居宅介護支援事業所や地域包括支援センターとの連携で心掛けていることや日頃感じていること等ご意見等あれば御記入ください。

()

* ご協力ありがとうございました

7 概ね過去1年間の間で、病院からの引き継ぎ等の連携体制で問題と感じた事例・事項をご記入ください。

(1)問題と感じた事例・事項はありますか。[有・無(どちらかに○をつけてください。)]

「有」と回答された方は、具体的にどんなことが問題がご記入ください。

()

(2)前回(H29)アンケート結果で課題とされた項目について、H29年と現在を比較してお答えください。
該当欄に○をつけてください。

課題とされた項目	改善した	改善なし	悪化した
ア 病院からの連絡が退院直前に対応に慌てた			
イ 病院の対応窓口が明確でなかった			
ウ 知らない間に入退院が多く困った			
エ 退院時カンファレンスが急に対応困難			
オ 病院が介護保険の仕組みを理解されていないと感じた			
カ その他()			

(3)医療機関との連携についてお答えください。(H29年との比較)

①H29と比べて連携しやすくなったと思う

どういう点か具体的にお答えください ()

②H29年と比べて変わらない

③H29年と比べて連携しにくい

どういった点か具体的にお答えください ()

(4)医療機関連携で心掛けていることや日頃感じていること等、ご意見等あれば御記入ください。

()

※ご協力ありがとうございました。

7 概ね過去1年間の中で、病院からの引き継ぎ等の連携体制で問題と感じた事例・事項をご記入ください。

(1)問題と感じた事例・事項はありますか。[有・無(どちらかに○をつけてください。)]

「有」と回答された方は、具体的にどんなことが問題かご記入ください。

()

(2)前回(H29)アンケート結果で課題とされた項目について、H29年と現在を比較してお答えください。
該当欄に○をつけてください。

課題とされた項目	改善した	改善なし	悪化した
ア 病院からの連絡が退院直前に対応に慌てた			
イ 病院の対応窓口が明確でなかった			
ウ 知らない間の入退院が多く困った			
エ 退院時カンファレンスが急に対応困難			
オ 病院が介護保険の仕組みを理解されていないと感じた			
カ その他()			

(3)医療機関との連携についてお答えください。(H29年との比較)

①H29と比べて連携しやすくなったと思う

どういう点か具体的にお答えください ()

②H29年と比べて変わらない

③H29年と比べて連携しにくい

どういった点か具体的にお答えください ()

(4)医療機関連携で心掛けていることや日頃感じていること等、ご意見等あれば御記入ください。

()

※ご協力ありがとうございました。